

令和 7 年度
関東地方整備局 入札監視委員会第一部会第 2 回定例会議 審議概要

開催日及び場所		令和 8 年 1 月 3 0 日（金）関東地方整備局 【W e b 会議等】	
委 員		奥井 義昭（埼玉大学大学院 教授） 木村 和也（慶應義塾大学法科大学院 教授 兼 弁護士） 古賀 紀江（関東学院大学 教授） 伊永 大輔（東北大学大学院 教授） 鈴木 彩子（早稲田大学 准教授）	
審議対象期間		令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 9 月 3 0 日	
審 議 案 件		総件数 1 1 件	（ 備 考 ） ○工事・建設コンサルタント業務等の発注件数、入札結果の状況、指名停止等の運用状況及び談合情報の報告を行った。
工 事	一般競争 （政府調達）	1 件	
	一般競争 （政府調達以外）	4 件	
	工事希望型競争	0 件	
	指名競争	0 件	
	随意契約	1 件	
建設コンサルタント業務等		4 件	
物品・役務等		1 件	
委員からの意見・質問、それに対する説明・回答		意見・質問	説 明 ・ 回 答
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容		特になし	

○問い合わせ先

さいたま市中央区新都心 2 番地 1

さいたま新都心合同庁舎 2 号館 電話 0 4 8 - 6 0 1 - 3 1 5 1（代）

国土交通省関東地方整備局 入札監視委員会事務局

入札契約監査官	掛巢 十志充	（内線 2 2 2 0）
契 約 管 理 官	佐野 幸雄	（内線 2 2 2 2）
技術開発調整官	宮坂 広志	（内線 3 1 1 3）
主 任 監 査 官	田中 聡	（内線 2 1 1 4）

公表資料	
意見・質問	説明・回答
〔報告事項〕 1. 発注一覧 ・特になし 2. 入札結果の事後的・統計的分析について ・特になし 3. 指名停止等の運用状況 ・特になし 4. 入札談合に関する情報等への対応状況 ・特になし 5. 建設コンサルタント業務等に係る業務成績評定点の登録ミスに関する報告 ・ミスは避けられない面もあるが、業務の正確性は重要なので、ミスが起きにくい体制づくりが必要であり、提案された対応策は妥当なものとする。 〔抽出案件の説明及び審議〕	
意見・質問	説明・回答
1. 一般競争入札方式（政府調達） 【R7国道357号有明橋山側下部工事】一般土木 ・入札無効の者については、どのような者が含まれているのか？ ・低価格で入札する者も多くあった案件ということなので、エビデンスに基づいて分析をする必要があると思う。	低入札で施工体制の調査に応じていない者と提出資料の不備の者が無効となっている。
意見・質問	説明・回答
2. 一般競争入札方式（政府調達以外） 【R7通行実績等表示システム設置工事】通信設備 ・競争性を出すためシステム更新時に、A社とB社のシステムを組み合わせで発注してはどうか	A社が構築したものと、B社が構築したものを合わせて、更新発注した場合、受注されない可能性もあることから、発注方法について、有効かどうかしっかり検討していきたい。

意見・質問	説明・回答
・フレックス制度について教えてほしい。 ・独自性が高いシステムを新規導入するときに、今後の更新を見越して発注しているのか？ ・落札率１００％というのは、発生する確率は低いものと考えているので、応札が１者で落札率が１００％というような場合は、理由を明確にしておくことなど検証していくことは重要ではないかと思った。	「余裕期間制度」として、フレックス制度というものがある。実工期＋最大６カ月で余裕期間を見ることができ、発注者指定方式、任意着手方式、フレックス方式の３種類がある。 システムを構築したり、設置したりするときには、「その仕様が特定の社以外扱えないようなものになってはいけない」という考え方のもと、構築の段階で、更新においても誰でも更新できることを条件に付している。
意見・質問	説明・回答
３．一般競争入札方式（政府調達以外） 【Ｒ７多摩川菅稲田堤河道浚渫（その２）工事】 河川しゅんせつ ・その１工事とその３工事について入札に参加している者はその２工事と似通っているのか？辞退した者は３つの工事で共通か？ ・その２工事にて予定価格超過の者については、他の２工事でも予定価格超過だったのか。 ・実質的に３者が入札し、３つの工事にうまく収まったということにも見えてしまう。 ・発注の単位はどのように決めているのか。このように分けて１抜け方式で行うと、技術点が低く、価格が高い者に移っていくのでは？それならば、分けずに発注した方が良いのではないか？ ・一括審査方式が高落札率になりやすいようであれば、発注方法の見直しも必要ではないか。	開札は予定価格が大きい順番に行っており、その３工事、その２工事、その１工事の順となっている。その２工事については、先にその３工事の落札者が抜けたことで、価格は高いが評価の点数の高い者が落札した。辞退した者は３つの工事で共通である。 ２工事は予定価格超過で、３番目の工事は、低価格入札で辞退している。落札率が低い者は３工事とも落札率が低く、落札率が高い者は３工事とも落札率が高くなっており、各者３工事とも同様の札入れ傾向である。 過去の実績から、施工可能期間において１者でできる量を見込み、３分割の発注となった。 過年度の一括審査の実績から十分な競争性が見込めるものと判断して、より手続が効率的な一括審査で発注した。
意見・質問	説明・回答
【審議案件総括】 ・各委員から貴重な意見があり、「質問」や「気になる」という点も、重要なポイントかと思うので建設的な議論をこれからも続けていくためには、こういった意見を参考にしたい。	

意見・質問	説明・回答
4. 一般競争入札方式（政府調達以外） R 6 相生第 1 砂防堰堤改築工事】一般土木 ・特になし	
意見・質問	説明・回答
5. 一般競争入札方式（政府調達以外） 【R 7 宇都宮国道管内標識工事】維持修繕 ・当該案件は、落札率が調査基準価格と同額になっているが、考えられることは何か？ ・標識を設置するだけの工事で、非常に参加しやすく、落札率も低くなることは理解したが、総合評価方式を採用した理由について伺いたい。 ・工事において安全は非常に大事であるが、実績が無い業者は参加できないというマイナス面もあることから、発注方式の見直しのきっかけにしていただければと思う。 ・予定価格と応札額の差について理由が何かあれば教えて欲しい。 ・落札が低いほうに偏っているということは予定価格の積算に不足があるのではと思った。 ・総合評価落札方式は、価格だけではなくて、より品質の高いものを作っていくための方式であり、実績がない者等を排除する方式ではないと理解している。本件のような案件では技術力を評価する側面が弱いと感じた。安全確保のために必要な実績がある者のみを対象としたい場合は指名競争など他の方法が良い。 ・今回の件では、低入札にて追加資料を提出せず、無効になった者の応札額は、落札者の応札額と非常に近接した金額と思われる。制度上、調査基準価格に一定の線を引かなければならず、追加資料の提出を求める事は理解しているが、現状では低入札の者は落札できないと考え、追加の資料の提出をあきらめてしまっているのではと考えた。数万円差で低入札になってしまった者に追加資料の提出を促すような、追加資料を提出すれば落札できると期待できる制度運用はできないのか？	本件は工種が少なく、歩掛も公表されており、材料費も公開している市場単価で構成されているということから、容易に積算が類推できたのではと予想している。また、調査基準価格も予決令 8 5 条に基づいて設定されており入札説明書に記載があることから、調査基準価格に近い価格にて入札がされ、このような結果になったと考えている。 設置する標識は大変大きな物となり、設置する為には、安全上実績が必要と考えたことから、今回の総合評価の中で、企業の実績を確認する当該方式を採用している。 予定価格は、標準的な価格を設定しています。応札した各者の得意分野や位置条件、総合評価での加点の分析等により、応札額の差が生じると認識している。 全国的なルールで実施する中で、最低限価格の一線を下回ると、安全、品質、下請けへのしわ寄せなどが起こるであろうという線を示したものが、調査基準価格であると考えている。調査基準価格の設定の仕方は、社会情勢等、鑑みながら変わっていく可能性もあり、調査基準価格を下回った場合の提出書類の内容や、そのようなものが適切なものなのかということについては、見直しが必要であれば、実施していくことが必要という認識は持っている。

意見・質問	説明・回答
・品質と価格で落札者を決定する方法は正しいと思う。低入札の際に資料の提出を求める際には、慣れていない者でも短期間で作成できるよう、わかりやすくデザインされたものを検討しては如何かと思った。	
意見・質問	説明・回答
6. 随意契約 【国際園芸博覧会政府出展展示施設（仮称）（25）新築工事】建築 ・手続きの経過において、不調随意契約手続きから、緊急随意契約手続きに移行した際に参加した各者は、不調随意契約手続きの際は資格が無く参加できなかったという理解で良いか？	緊急随意契約手続きに移行した際に参加した者が増えた理由は、競争参加資格の変更だけではなく、不調随意契約手続きまで建築・電気・機械工事を纏めて1本の工事として発注したものを建築工事だけに変更したことにより参加したものと思われる。
意見・質問	説明・回答
【審議案件総括】 ・各委員からの意見は2点あり、1点目は資格要件において、技術力（工事实績の考え方など）と政策の実現（地元企業の育成）について混同することなく、会計法や予決令の主旨に沿ったものになっている必要がある。 ・2点目としては低入札について、予定価格をその需要と供給に応じて客観的に問題のない範囲で下げることで調査基準価格も下げることができ、低入札をした者に求める提出書類の量や期限など事実上提出が難しくなっていないかなど、問題意識として重要な意見があったと思う。	
意見・質問	説明・回答
7. 一般競争入札（総合評価） 【R7・R8相俣ダム管理支援業務】 土木コンサル ・特になし	
意見・質問	説明・回答
8. 簡易公募型競争入札（総合評価） 【R7中部横断道道路台帳作成業務】測量 ・見積は何者から得て、歩掛は見積の平均値を採用したのか？	参加表明した4者すべての者に対して、見積の依頼を行い、平均値から直近下位の見積の歩掛を採用している。

意見・質問	説明・回答
9. 簡易公募型プロポーザル 【R7川俣ダム左岸管理用トンネル設計検討業務】土木コンサル ・特になし	
意見・質問	説明・回答
10. 参加者の有無を確認する公募手続き 【R7関東地方整備局管内水文観測データ品質照査検討業務】土木コンサル ・特になし	
意見・質問	説明・回答
【審議案件総括】 ・他の審議案件で委員からあった意見は、各案件にも当てはまる部分があるかと思うので、そういった意見については参考にさせていただきたい。	
意見・質問	説明・回答
11. 一般競争入札 【R7有明本部棟清掃他業務務】役務の提供等 ・予定価格と応札額に乖離があるが、求めている水準と同じことが満たされているということは何で担保されているのか？ ・次の発注の際には、予定価格が下げいていくこともあり得ると感じた。 ・予定価格を標準に基づいて積算するだけでなく、過去の経緯や工夫などを踏まえ、適切な額を算出すれば、効率性も高まると思うので、参考にさせていただきたい。	受注者は清掃業務ということで、非常に広範に行われており、かなり効率性を追求できるということ確認している。また、他の受注実績についても確認し、契約をした。また、受注後においても履行状況の確認を徹底し、報告書の提出を求め、問題は生じていない。本件は予定価格が非公表になっているが、過去の落札結果は公表されているため、参考になったのではないかというふうには推測している。
【全体を通して】 ・特になし ・特段の意見具申はなし。	

【工事】

入札方式	工 事 名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位: %)	備考
一般競争入札(WTO)	R 7 国道 3 5 7 号有明橋山側下部 工事	一般土木	16	9	令和7年7月22日	りんかい日産建設（株）	1,309,000	91.45%	
一般競争入札	R 7 通行実績等表示システム設置 工事	通信設備	1	1	令和7年9月24日	沖電気工業（株）	103,400	100.00%	
一般競争入札	R 7 多摩川菅稲田堤河道浚渫（そ の2）工事	河川 しゅんせつ	7	4	令和7年7月25日	（株）本間組	210,100	99.92%	
一般競争入札	R 6 相生第1砂防堰堤改築工事	一般土木	7	6	令和7年5月26日	（株）八興建設	167,420	97.18%	
一般競争入札	R 7 宇都宮国道管内標識工事	維持修繕	5	5	令和7年8月8日	（株）アコオ	34,716	89.56%	

入札方式	工 事 名	工事種別			契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位: %)	備考
随意契約	国際園芸博覧会政府出展展示施設 （仮称）（2 5）新築工事	建築			令和7年9月26日	コーナン建設（株）	2,079,000	94.08%	

【コンサル】

入札方式	業 務 名	業種区分	競争参加資格を 確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位: %)	備考
一般競争入札 （総合評価）	R 7 ・ R 8 相俣ダム管理支援業務	土木コンサル	1	1	令和7年4月1日	関東建設マネジメント（株）	299,090	99.95%	

入札方式	業 務 名	業種区分	手続への参加資格及び業務 実施上の条件を満たす参加 表明書の提出者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位: %)	備考
簡易公募型競争入札 （総合評価）	R 7 中部横断道道路台帳作成業務	測量	4	4	令和7年9月8日	望月測量設計（株）	17,094	100.00%	

入札方式	業 務 名	業種区分	手続への参加資格及び業務 実施上の条件を満たす参加 表明書の提出者数	技術提案書の 提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位: %)	備考
簡易公募型 プロポーザル	R 7 川俣ダム左岸管理用トンネル 設計検討業務	土木コンサル	5	5	令和7年4月16日	（株）ドーコン	35,123	100.00%	

入札方式	業 務 名	業種区分			契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位: %)	備考
参加者の有無を確認する 公募手続き	R 7 関東地方整備局管内水文観測 データ品質照査検討業務	土木コンサル			令和7年4月16日	（一財）河川情報センター	39,908	100.00%	

【物品・役務等】

入札方式	業 務 名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位: %)	備考
一般競争入札	R 7 有明本部棟清掃他業務	役務の提供等	2	2	令和7年4月1日	（株）アイディ日本サービス	8,470	非公表	